

「巻頭特集」地域活性！商店のまとめ役

刈谷市 商店街連盟



市内10の商店街をまとめる刈谷市商店街連盟。各商店街が単体では取り組めない大規模なイベントの企画、ウェブサイトの運営、紙媒体を通じた加盟店サポートなど、充実したサポートを展開しています。「商店街での買い物を通じ、地域とのつながりを共有してもらいたい」と呼びかけます。

防災・防犯まで機能 幅広い役割をもつ加盟店

にぎやかな飲食店がずらりと立ち並ぶ「刈谷駅前商店街」、大浜街道をはさんだ商店と名鉄三河線刈谷市駅に通じる商店がT字の道沿いに勢ぞろいする「御幸町商店街」。他に「桜町通り商店街」、「於大通り商店街」、「刈谷市駅前商店街」、「ハーベストバレー商店街」、「東刈谷商店街協同組合」、「かりがね発展会」、「刈谷市南部商業発展会」と計10の商店街および、単組のまとめ役を担うのが「刈谷市商店街連盟」です。

それぞれの商店街代表が理事を務め、定期的に会合を実施。行政からの補助金・助成金を受けながら、商店街単体では実施不可能なスケール



刈谷市商店街連盟会長 伊藤政美さん
刈谷商店街連盟の事務局がある、あきんどぶらさで取材に応じてくれた伊藤さん。「連盟の活動で商店街が活性化することが目的」と話します

の大きなイベントで地域の活性化を図っています。10の商店街には現在、合計400店舗が加盟しています。刈谷駅前商店街の飲み歩きイベント「カリヤナイト」、かりがね発展会の「浴衣まつり」など、独自の催しで

11月の商業まつりでは レシートラリーを実施

2018年、連盟のウェブサイトで、より見やすくリニューアルを果たしました。このころからSNSを利用した情報発信にも力を入れています。広報・IT委員長の鱸裕介さんが

率先して取り組むのは、2018年から発行している「かりやショップ」と名付けた地域情報誌。「創刊号はウェブサイトのリニューアル告知をした」と発行したんです」と鱸さん。第2号は商業まつりのPRや商店街と

も地域を盛り上げています。加盟店は「子ども110番の家」に指定され、商業だけでなく地域の防犯力を高める役割も果たします。商店街は防災・防犯に協力することで地域を見守り、ともに成長してきました。

縁のあったプロバスケットボールチーム・シーホース三河を取材。第3号ではバレンタインデーに合わせた和・洋のスイーツ店のほか、市の公共イベントも取り上げるなど、毎回、趣向を凝らします。

最新号は10月1日に発行。「ラグビーワールドカップ2019日本大会」開催にちなんで、豊田自動織機のラグビー部「シャトルズ」取材しました。商店街で手に入るの、ぜひ、手に取ってもらいたい」と笑顔でPRします。



刈谷市商店街連盟 柘植祥史さん
「加盟店に入ること、どんなメリットがあるかを明確化することは永遠の課題」と柘植さんは今後への改善点を述べます

2020年度は刈谷市制施行70周年の年。連盟でも、さらに盛り上げていきたい



1.毎年8月に開催する「刈谷わんさか祭り」。刈谷市商店街連盟加盟店の希望者がブースを出店をして盛り上げます
2.桜町通り商店街の「サマーフェスティバル」。大ピンコ大会などで来場者を楽しませます
3.東刈谷商店街協同組合が毎年8月に開催する「ワイワイフェスタ&盆踊り」
4.「かりがね浴衣まつり」を行っている、かりがね発展会



会議所、刈谷市、連盟の共同主催でレシートラリーも実施。レシートラリー参加店で購入したレシート2枚の合計金額が3000円以上で応募可能。台紙にレシートを貼って応募すると、抽選で豪華景品が当たります。「レシートラリーはこれまで3枚から応募可でしたが、今年から2枚に緩和しています。参加してもらいやすくなったと思います」と専務理事の柘植祥史さんは、一層の盛り上がりにも期待を寄せます。

加盟店に入ること、店主同士の和を深める

商店街に軒を連ねる店のすべてが、加盟店になるわけではありません。「連盟の理事には、『地域を盛り上げたい』というボランティア精神が必要。加盟店のメリットを伝えるのが難しいです」と刈谷市商店街連盟会長の伊藤政美さん。

自転車で来て買い物を楽しむ昔ながらの商店街の風景は減りつつあります。しかし、加盟店としてともに運営することで、同じ場所を店を開く人同士のつながりが生まれます。現在、二代目の経営者が切り盛りしている店は連盟内でも多く、刈谷市南部商業発展会では、二代目世代がイベントを立案。その取り組みを親世代がバックアップする光景も多く



刈谷市商店街連盟 広報・IT委員長 鱸裕介さん
連盟のなかでもベテランの鱸さんですが、ITを駆使して情報発信。「SNSの更新も担当していますので、ぜひ見てください」

なってきました。「連盟の認知度が足りていません。2020年度は刈谷市制施行70周年の年。連盟でも、さらに盛り上げていきたい」と伊藤さんは続けます。キャッシュレス化の波に乗り、刈谷市商店街全体で利用できるシステムの構築などアイデアを出し合い、形にすべく奮闘中です。

商品知識を深めるために、講師を招いて勉強会を開く熱心な店もあります。大型ショッピングセンターとはまた違う、長年商売しているからこそ、その専門知識、地域とのつながりをもとうとする姿勢は商店街ならではの。商店街のみならず、買い物を楽しんでみませんか。



かりや商業まつり「レシートラリー」台紙には、参加店舗一覧も掲載。市内をめぐってみてください

刈谷市商店街連盟・地域情報誌「Kariya Shop」

information

かりや商業まつり2019

11月16日[土]~12月31日[火]

レシートラリー

参加店舗の中から、2店舗で買い物をし2枚のレシートの合計金額3,000円以上で参加可能
※1店舗で1枚のレシートが必要

刈谷市 商店街連盟

刈谷市広小路5-46
TEL 0566-25-3015
https://kariya-shop.com